

●HPV ワクチン：その 2

■おさらい：

HPV とは human papilloma virus の頭文字をとったもので、ヒトパピローマウィルスのことをいいます。この HPV が子宮の入り口付近に感染することで子宮頸がんが発生します。

日本では年間約 10000 人の子宮頸がんが発症し、約 2900 人の方が亡くなっています。

そのため HPV ワクチンの定期接種を行うことがとても重要です。

■ガーダシル：HPV6/11/16/18（4 価）

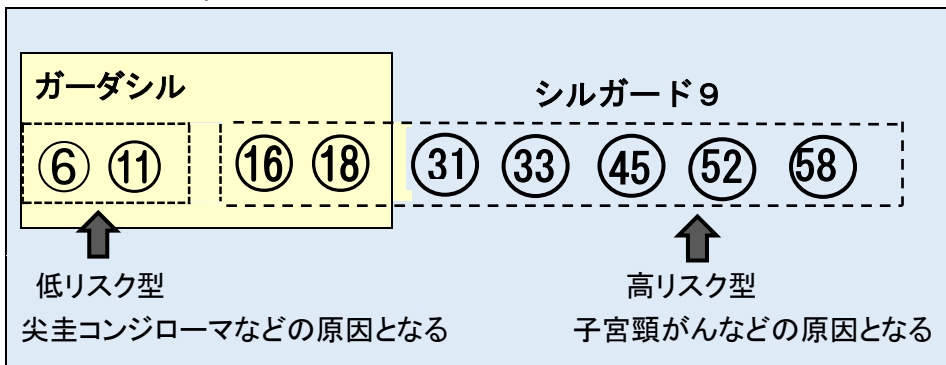
①尖圭コンジローマなどの原因となる低リスク型の 6 と 11

②子宮頸がんなどの原因となる高リスク型の 16 と 18 の 4 種類が含まれます。

■シルガード 9：HPV6/11/16/18/31/33/45/52/58（9 価）

シルガード 9 はガーダシルの 4 種類に加え、さらに高リスク型の 31,33,45,52,58 の 5 種類の HPV 型を追加したものです。この 4 月より接種が始まります。

シルガード9に含まれる HPV 型



■日本における浸潤性子宮頸がんの HPV 型分布：

高リスク型の HPV16,18 は全体の 65.4% を占めており、さらに HPV31,33,45,52,58 の 5 種類を含めると 88.2% になります。つまり子宮頸がんの原因の約 90% を予防することができます。

日本における浸潤性子宮頸がんの HPV 型分布

